

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	11 月 5 日(月) 19 時 ~ 21 時		
市町村名	大町市	グループ名	4班
要 旨			
(22日)発表会においての代表者は 様でございます。			
もし道路を作るならこんな道路が良い(希望)。			
起点は堀金より豊科インターが良い。			
高規格道路が出来れば事故がなくなるのか。			
生活道路で事故が起きない道路が必要だと思う。			
とにかく安全な道が必要だと思う。			
歩行者は地下道を通るのが大変(特に老人)なので、車がアンダーパスすれば良い。			
信号機が少ない道路。			
白馬に行く道路として考える。			
生活道路の安全確保のため早期整備は必要。			
大系線(電車)を考えると生活路線を考えてのスピードアップが図れない。 スピードアップが図れれば関東圏へのアクセスが良くなる。			
目的地に早くいける(スピードアップ化)。 早く安全に走れる道が必要。			
交差点の無い道路。			
豊科 - 大町 - 小谷への高規格道路。			
新潟の高規格の例の道。			
町の発展の為に必要。			
自然にマッチした道。(カナダの道)道路の両側は木がある道。			
流通のコスト面も考えると高規格の広い道路が必要。			
京都の宮津市の例(あまの橋立)観光客の宿泊客が減り日帰り客の増加問題。			
時間の問題は都内の交通アクセス、市場の荷下ろしの順番が一番かかる。			

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	11 月 5 日(月) 19 時 ~ 21 時		
市町村名	大町市	グループ名	4班
要 旨			
今、一番の改善を必要な小谷の雨中地区の国道のバイパス的な道を作る方が先決。			
魅力ある町を作らずに、通過点になるから道はいらないと言うことは反対。			
改良、改良と言うより、一本良い道を作った方が良い。			
幅員の広い道路が必要。			
人を集める為にも道路は必要。 しかも回りから見ても良いと思える日本を代表する様な道。			
お客が来なければ、お客がきてお金を落として行かなければ生活が成り立って行かないと思うので、温泉郷、黒部ダム、市内の商店街が、その他それぞれの立場が、生活の事を考えたりした中で、道路を考える必要がある。			
ドイツの道路について神奈川県で視察したレポート集がある。			
高瀬川左岸を改良して高規格道路(豊科インター起点で)			
インター10km圏内は人口増。大北地区だけが外れている。			
道が渋滞すれば、日帰り客ですら来なくなる。なおさら魅力無ければもっと客が来なくなる。抜け道を探し町に入り事故も増える。			
山、湖を見られる。オアシス的なものを持った道路。			
スピード化。(豊科インター起点)			
安全。			
自然にマッチ。			
大町へ外部を引きつける道路。			
山が見られる。オアシス的なハード、ソフト面を含めた道路。			
小谷、雨中地区の道路改良は最優先で考えるべき。			
高瀬川利用の計画も。			